



梅雨明けはしていませんが、7月に入り、本格的な夏の暑さを感じる日が増えてきました。図書室では、七夕企画「短冊に本の願いをこめて」を開催しています。夏休み前の特別貸出もありますので、ぜひ来てください。

夏休み前の特別貸出

期間 7月13日(木)～20日(木)
冊数 5冊
返却 9月4日(月)まで

※督促状の本を返却していない人は、特別貸出はできません。

「短冊に本の願いをこめて」

図書室に笹と短冊を用意しました。図書室に入れてほしい本と名前を短冊に書いて、お願いしてみませんか。



宇宙には、何かがいる？



7月20日は、アメリカが打ち上げたアポロ11号が月面着陸に成功した日です。そこで今回は、宇宙のどこかにいるかもしれない“何か”が登場する本を紹介します。

- ◎『小説 映画ドラえもん のび太の月面探査記』 藤子・F・不二雄：原作 辻村深月：著 小学館
ニュースで話題の月面探査機が写した白い影。月のウサギだというのび太は皆に笑われ、ドラえものの道具を使って月の裏側にウサギ王国を作ります。辻村深月脚本の、月を舞台にした友情と冒険の物語です。
- ◎『SFショートストーリー傑作セレクション 宇宙篇』 日下三蔵：編 秋赤音：絵 汐文社
惑星開発コンサルタントの二人が、惑星に住むバイナリー星人の謎の生態を解明していく「バイナリー惑星」、他5編を収録しています。皆さんもよく知る、星新一の初期のSF作品も収録しています。
- ◎『宇宙人とみつける仕事図鑑』 リクルートエージェント：監修 二村大輔：絵 文響社
将来の夢が見つからないユメオの元に、ワプリンという宇宙人が偶然やってきます。さまざまな人の仕事をワプリンと一緒にのぞいたユメオは、最後に夢とは何なのかを知ります。



1. 貧困をなくそう

—あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる—

世界中の絶対的貧困（生きるために必要最低限の生活ができない状態）をなくし、日本にもある相対的貧困（国の定める貧困ラインに満たない状態）を半分にする。国の制度やサービス、設備を整え、さまざまな要因から生まれる貧困に対する支援が必要とされています。

『みんなのチャンス ぼくと路上の4億人の子どもたち』 石井光太：著 少年写真新聞社

皆さんは、「児童労働」や「ストリートチルドレン」という言葉を知っていますか？この写真絵本にのっている世界中の子供達の現状を知り、自分のチャンスをどう生かしていくかを考えてみましょう。

この本、読んでみませんか？ (図書委員 なるみさんのおすすめ)

『アンネの日記』 アンネ フランク：著 深町真理子：訳 文芸春秋



皆さんは、アンネ＝フランクを知っていますか？アンネは、ドイツで行われたユダヤ人迫害のために15歳の若さで死んでしまった女の子です。ユダヤ人には辛く厳しい当時、アンネはキティーという架空の友人に手紙を書いていました。返事の来ないキティーになぜ手紙を書いたのか。二人がどんな会話をしたのか。この作品を読んで、アンネという少女の壮絶な人生を皆さんにも知ってほしいです。